

# 識字・日本語教室ボランティアの意識調査 質問紙

## <おねがい>

日頃よりの識字・日本語学習活動へのご参加に敬意を表します。

このたび、識字・日本語センターでは、識字・日本語学習活動に関わっているボランティアの方たちの意識調査を行うこととなりました。ボランティアの皆さんの置かれた状況や意見を反映して教室をよりよいものとするためです。ここ数年、差別事象があいついで発生していることも調査実施のきっかけとなりました。識字・日本語教室は以前から人権を大切にしようとしてきましたが、今後とも、すべての人が安心して学べる教室を広げていくことが求められています。今回の調査がその参考になることを願っています。

この調査の企画や実施には、大阪で識字・日本語学習に長年携わってきた多くの人たちが参画しています。調査結果は、行政の施策に反映することをめざすほか、ボランティア研修などに活かします。回答は、選択肢を選んで○をつけるほか、記号などを書く場合もあります。おもに統計的に処理して分析しますので、個人を特定して回答が報告されることはありません。どうか、ありのままをお答えくださるようお願いいたします。

回答された質問紙は、封筒に入れてのり付けしたうえで、教室で集め、教室単位で同封レターパックに封入して識字・日本語センターに返送していただきます（締め切りは11月30日）。ボランティアの方からの回答を教室が集める日程は、各教室で決めるようお願いしています。調査全体について疑問な点などあれば、問い合わせ先までご連絡ください。

調査結果は、識字・日本語センターのウェブサイト等でお知らせします。

識字・日本語センター\*  
会長 森 実

## \*識字・日本語センターとは？

識字・日本語センターは、識字・日本語学習について情報を集めたり、教材や情報を提供したりするセンターです。2002年に立ち上がり、大阪府・大阪市・堺市が共同で出資していました。その後、残念ながら自治体の予算は出されなくなりました。現在は、識字・日本語連絡会など市民団体が中心になって、大阪府・大阪市・堺市など自治体の協力のもと運営しています。

### 【識字・日本語センター住所（アンケート送り先）】 ※送り先は同封のレターパックにも記載しています

住所：〒552-0001 大阪府大阪市港区波除4丁目1-37 HRCビル8F 大阪府人権協会気付  
識字・日本語センター

### 【この調査についての問い合わせ先】

事務局長 丸山敏夫 電話番号：090-1223-9274 e-mail：tmarusan1945@hotmail.co.jp

### 【質問紙のデータが必要な場合】※必要な場合はダウンロードしてください。

URL（<https://call-jsl.jp/2021s>）に掲載しています。

\*この調査は、文化庁委託事業「2021（令和3）年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業地域日本語教育実践プログラム（C）」を活用して実施しています



## A. ボランティア活動に関連する質問

A1. 識字・日本語学習のボランティア活動があることについては、どのようにして知りましたか。あてはまる番号を 1つえらんで ○をつけてください。

1. 知人・友人から
2. テレビや新聞などマスメディアを通じて
3. 行政の広報などで
4. 教室の広報で
5. その他⇒(具体的に )
6. とくに覚えていない

A2. なぜ、識字・日本語教室に参加するようになったのでしょうか。あてはまる記号を 3つまでえらんで ○をつけてください。

- a. 人の援助をしたいから
- b. 識字・日本語学習についての関心から
- c. 自分の知識や技術を活かすため
- d. 社会的活動に参加することへの関心から
- e. 新しいことに取り組みたいから
- f. 家庭や仕事の状況が変わって時間ができたから
- g. 人との出会いを求めて
- h. 識字・日本語学習に取り組む人がまわりにいたから
- i. 自分もよみかきことばで困っていたことがあるから
- j. その他⇒(具体的に )



A3. 識字・日本語学習のボランティア活動に参加するようになったのはいつごろからですか。だいたい教えてください。あてはまる番号を 1つえらんで ○をつけてください。

1. この1年以内
2. 1-2年ほど前から
3. 3-5年ほど前から
4. 6-10年ほど前から
5. 10年以上前から
6. よく覚えていない

A4. 識字・日本語学習活動に関連して、あなたはどのような研修を受けたことがありますか。あてはまる項目の記号に いくつでも ○をつけてください。

- a. ボランティア入門講座
- b. 識字・日本語の「教え方」についてより深く学ぶ講座
- c. 学習者の社会的背景についてより深く学ぶ講座
- d. 教室内で実施する研修
- e. 日本語教師育成420時間プログラム(文化庁指定)
- f. その他⇒(具体的に )
- g. とくにない

A5. 今後、識字・日本語学習に関連して、あなたはどのような内容に関する研修を受けたいですか。あてはまる項目の記号にいくつでも○をつけてください。

- a. 学習内容に関する研修
- b. 教材づくりなどの研修
- c. 学習者の生活課題に関する研修
- d. 学習者の仕事上の資格につながる研修
- e. 学習者の社会・文化・歴史的背景に関する研修
- f. 社会的な問題に関する研修
- g. その他⇒(具体的に )
- h. とくにない

A6. これまで出会った学習者の方に関わって、困ったことはありますか。次のうち、とくに困ったことのあるものを3つまでえらんで○をつけてください。

- a. どんな内容を学びたいのかよくわからない
- b. どんなふうに学びたいのかよくわからない
- c. 暮らしのなかでどんなことに困っているかわからない
- d. 休んだり来なくなったりする理由や原因がわからない
- e. 学習者の個人的相談を受けてどうしていいかわからない
- f. 担当する学習者と他の学習者とのつながりをうまくつけれない
- g. ぴったりの教材が見つからない
- h. どのようにして思いや体験を聞き出せばよいかわからない
- i. 言葉がうまく通じない
- j. その他 ⇒(具体的に )
- k. 学習者に関わってとくに困った経験はない

A7. 教室活動全般に関わって、これまで困ったのはどんなことでしょうか。あてはまる項目にいくつでも○をつけてください。

- a. 学習者にぴったりの教材が教室にそろっていない
- b. 学習者の要望や意見を教室活動に生かせていない
- c. 学習者の生活相談にのる体制が教室にない
- d. 担当外の学習者や他のボランティアと話すことがあまりない
- e. 教室運営のための会議や体制が整っていない
- f. 教室のある施設の職員との関係がつかれていない
- g. 教室がなにをめざしているのかよくわからない
- h. 行政の担うべき役割がはっきりしていない
- i. その他⇒(具体的に )
- j. 教室活動全般でとくに困ったことはない



A8.これまでに、識字・日本語学習以外のボランティア活動に参加したことはありますか。参加したことのあ  
る項目にいくつでも○をつけてください。

- a. 地域コミュニティに関わる活動
- b. 公的なイベントへの協力など、スポーツ・文化・芸術分野での活動
- c. 保育などを含む幼児・児童を対象とする活動
- d. 環境保護・自然保護に関わる活動
- e. 高齢者の介護や支援
- f. 青少年の指導・育成（青少年スポーツクラブなどを含む）
- g. 障害者の介護や支援
- h. 在日外国人の学習支援や生活支援、交流など
- i. 災害救助や被災者支援の活動
- j. 開発援助など海外における国際支援活動
- k. その他 ⇒（具体的に \_\_\_\_\_ )
- l. 識字・日本語学習以外のボランティア活動をしたことはない

A9.識字・日本語学習ボランティアに参加してよかったと思うのはどんなことでしょうか。あなたの気持ちに  
近い項目に5つまで○をつけてください。

- a. 自分が他の人の役に立っていると思える
- b. 学習者が元気になっていく姿を見られる
- c. 学習者から学ぶことができた
- d. 世界への関心が広がった
- e. 自分のとらわれに気づき、自由になった
- f. 自分の人生そのものが豊かになった
- g. 自分の力を伸ばすことができた
- h. 自分の生き方がこれでよいかチェックできる
- i. 新しい生きがいを見つけることができた
- j. 人間関係の幅が広がった
- k. 日本語のよみかきことばについて深く考えられるようになった
- l. 世の中のあり方に疑問を感じるが増えた
- m. その他 ⇒（具体的に \_\_\_\_\_ )
- n. よかったと思うことはとくにない



## B. 新型コロナウイルス感染拡大に関連する質問

\*Bの質問項目では、このアンケートを受け取った教室についてお答えください。

B1. 新型コロナウイルス感染が拡大して、教室はどのように変化しましたか。次の項目のうちあてはまる項目にいくつでも○をつけてください。

- a. コロナ感染が広がって以来、まったく教室を開けていない
- b. 教室での活動を休止した期間があった
- c. 学習者が減った
- d. 支援者が減った
- e. いわゆる「3密」を避ける対策を行った
- f. 消毒用アルコールや体温計などを設置した
- g. オンライン学習を導入した
- h. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- i. 特に変化はなかった

B2. 新型コロナ感染が拡大して、次のような学習者は教室にいましたか。あなたにわかる範囲でけっこうです。当てはまる項目にいくつでも○をつけてください。

- a. 感染しないかと不安が大きい
- b. 家族や親戚のことが心配だ
- c. 外出などが制限され、孤立した
- d. 学習したくてもしにくくなった
- e. 失業した
- f. 仕事が減った
- g. 仕事が忙しくなった
- h. 特別定額給付金についての情報がわかりにくかった
- i. ワクチン接種についての情報や予約の仕方がわかりにくい
- j. 「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」などの違いがわかりにくい
- k. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- l. そのような学習者はいなかった



B3. B2の質問であがった事柄について、あなたは相談にのったり、解決を手伝ったりしましたか。相談にのったり、解決を手伝ったりした項目を選んで、その記号をいくつでも下に書いてください。

( \_\_\_\_\_ )

## C. 人権問題について

C1. あなたが、特に人権上の深刻な問題と考えるものは、a~pのうちのどれですか。3 つまでえらんで○をつけてください。

- a. 女性の人権問題(例:役割分担意識、就労での不当な扱い、DV(配偶者やパートナー間の暴力))
- b. 子どもの人権問題(例:いじめ、虐待、体罰、児童ポルノ)
- c. 高齢者の人権問題(例:介護放棄、虐待、悪質商法・特殊詐欺の被害)
- d. 障害者の人権問題(例:店舗でのサービス拒否、就労での不当な扱い、虐待)
- e. 部落差別(同和問題)(例:身元調査、結婚や交際における周囲の反対)
- f. 日本に居住している外国人の人権問題(例:入居拒否、就労での不当な取扱い)
- g. HIV感染者やハンセン病回復者及びその家族の人権問題(例:日常生活での不当な扱い、宿泊拒否)
- h. こころの病(うつ病、依存症など)に関する人権問題(例:風評による先入観や偏見、プライバシーの侵害)
- i. 犯罪被害者やその家族の人権問題(例:無責任なうわさや誹謗中傷、プライバシーの侵害)
- j. ホームレスの人権問題(例:嫌がらせ、暴力)
- k. 性的マイノリティ\*の人権問題(例:同性パートナーとの入居拒否、本人が望んでいないのに自らの性的指向や性自認を他者に広められる(アウティング))
- l. 職業や雇用をめぐる人権問題(例:差別待遇、職業や職種に対する偏見)
- m. セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント
- n. インターネットにおける人権侵害(例:誹謗中傷、差別を助長する有害情報)
- o. ヘイトスピーチ(例:特定の人種や民族の人々を排斥する不当な差別的言動)
- p. 新型コロナウイルス感染症患者や回復者ならびに医療従事者等やその家族の人権問題  
(例:日常生活での不当な扱い、宿泊拒否)

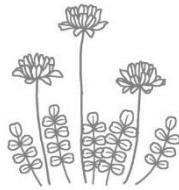
\*性的マイノリティとは、同性愛者、両性愛者、性別違和のある人などをさしており、LGBTQとも呼ばれる人たちを指しています。

C2. プライバシーについて、次のような考え方があります。強いて言えば、あなたの考えはどれに近いでしょうか。1 つだけえらんで○をつけてください。

- 1. 何事であれ、他人の私生活をのぞき込んではいけない
- 2. 個人に関する情報を語り発信する権利は本人にある
- 3. どちらでもない



C3.人権に関する問題をめぐって、いろいろな意見があります。あなたはどのように思いますか。a～nのそれぞれについて、あてはまる数字を 1つだけ えらんで○をつけてください。



	1. そう思う	2. どちらかといえば そう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば そう思わない	5. そう思わない
a. 部落差別は、いけないことだが私とは関係ない話だ	1	2	3	4	5
b. 部落差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題にもプラスになる	1	2	3	4	5
c. 同和地区の人には、差別されるだけの理由がある	1	2	3	4	5
d. そっとしておけば、部落差別は自然になくなっていく	1	2	3	4	5
e. 身体障害者が利用できるようにすべての公共の建物を改造するべきだ	1	2	3	4	5
f. 障害者を雇用する義務を果たしていない会社には、厳しい罰則を与えるべきだ	1	2	3	4	5
g. 外国人住民は、もっと日本の文化にとけ込む努力をするべきだ	1	2	3	4	5
h. 外国人は、仕事をする上で、少々待遇が悪くても仕方がない	1	2	3	4	5
i. 子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ	1	2	3	4	5
j. 国会で女性議員の割合が低いのは問題だ	1	2	3	4	5
k. 私は友人がHIVに感染していることがわかって、これまでと同じようにつき合っていける	1	2	3	4	5
l. 病状や治療法、薬の処方について患者やその家族が知る必要はなく、医師にまかせるべきだ	1	2	3	4	5
m. 犯罪を犯した少年は、成人と同じように処遇するべきだ	1	2	3	4	5
n. 高齢者が孤独死をする社会をつくっているのは、私たち自身の問題である	1	2	3	4	5
o. インターネット上の差別的情報は規制する必要がある	1	2	3	4	5
p. 学校・園での体罰はやむを得ない	1	2	3	4	5

C4. あなたは、在日外国人など海外につながる人たちにに関する次のようなことを知っていますか。おおよそ知っている事柄の記号にいくつでも○をつけてください(正確な年号は知らなくてもかまいません)。

- a. 1910年に日本が大韓帝国を併合してから、朝鮮半島は日本の植民地だった
- b. 朝鮮半島から日本に来た人のなかには、強制的・半強制的にきた人たちがいる
- c. 1940年に日本は朝鮮の人たちに「創氏改名」を求め、日本風の氏名を強制した
- d. 在日朝鮮人は日本国籍をもっていたが、第二次大戦後1952年に剥奪された
- e. 中国から来た人たちのなかには、国策として中国東北部に入植し、戦後に取り残された日本人がいる
- f. 南米からの「日系人」は、明治時代以降に日本政府の奨励で南米へ移住した人たちの子孫である
- g. 帰化(日本国籍取得)するには、経済力・素行・納税・もとの国籍放棄などが求められる
- h. 在日外国人は、所得税や住民税など、税金を支払っている
- i. 在日外国人には、議員などの公職に関わる選挙権・被選挙権がない
- j. 日本は原則として重国籍を認めていない
- k. 国際人権規約は「内外人平等」(日本国籍の有無に関わりなく人権は同等)を定めている



C5. 性別や性的指向、性自認にかかわる次の事柄について、あなたは知っていますか。おおよそ知っている事柄の記号にいくつでも○をつけてください。

- a. 近年のジェンダーギャップ指数によれば、日本は男女の平等性が世界で100位以下である
- b. 日本では男女の賃金格差は大きく、正社員同士で比べると女性は男性の7割強である
- c. 大阪府警によると、加害者の明確な電車内痴漢で、現行犯逮捕されたのは半分以下である
- d. 国連によれば、性別役割分業(「男は外で仕事、女は家で家事・育児」)が女性差別の土台である
- e. 同性愛者や性別違和など性的マイノリティ(LGBTQ)は日本社会で1割近くを占める
- f. 国語辞典によれば、「主人」ということばは主従関係を前提にしており「奴隷所有者」などをさす

C6. 学校や職場、日常生活のなかで、誰かが同和地区の人に対する差別的な発言をしたとき、あなたはどのような態度をとりますか。当てはまる番号を 1つえらんで○をつけてください。

- 1. 差別的な発言があったことを指摘して、差別について話し合う(と思う)
- 2. 表立って指摘はしないが、差別はいけないことを何とか伝えようとする(と思う)
- 3. 表向き話をあわせて相づちを打ったり、自分も差別的な言葉を口にしたりしてしまう(と思う)
- 4. ほかの話題に転換するよう努力する(と思う)
- 5. 何もせずに黙っている(と思う)
- 6. その他⇒(具体的に \_\_\_\_\_ )
- 7. わからない

C7. あなたは、「同和地区の人はこわい」とか、あるいは「同和対策は不公平だ」というような話を聞いたことがありますか。いずれか1つに○をつけてください。

- 1. ある ⇒ 次のC8、C9にお答えください
- 2. ない ⇒ C10にお進みください



C8.それは誰からですか。あてはまる記号にいくつでも○をつけてください。

- a. 家族
- b. 親戚(しんせき)
- c. 近所の人
- d. 友人
- e. 職場の人
- f. 学校の先生
- g. 府県や市町村の職員
- h. 知らない人
- i. その他⇒(具体的に



)

C9.その話を聞いたとき、どう感じましたか。初めて聞いたときを思い出して、1つだけ○をつけてください。

- 1. そのとおりと思った
- 2. そういう見方もあるのかと思った
- 3. 反発・疑問を感じた
- 4. とくに何も思わなかった

C10.同和地区出身者や在日外国人、アイヌの人々などが、自分のことを他の人たちに語るることについて、いろいろな考え方があります。次の項目のうち、あなたの考えに近いのはどれでしょうか。近いものを 3 つまでえらんで○をつけてください。

- a. どんな人に対してであれ、言わないほうがよい
- b. ごく親しい人に言うのはよいが、広く言う必要はない
- c. 問題を広く訴えるために、自分の体験を語ることは大切だ
- d. 広く語っていけるような人権意識に満ちた環境や関係をつくるべきだ
- e. 聞いたとしても、それまでと同様につきあうことが大切だ
- f. その人がなぜ自分のことを語ったかを考えるべきだ
- g. 周りにいろいろな人がいるとわかれば、人生がおもしろくなる
- h. そういうことを語れば、聞いた周りの人に負担になる
- i. 聞いた私も、自分のことをもっと語りたくなってくる
- j. 話そうかどうか迷っている人がいたら、自分は応援したい
- k. その他⇒(具体的に

)

## D. 学習の経験と今後への意見

D1. この5年ほどの間で、次にあげる人権問題に関するイベント、講演会、研修会、学習会などに参加したことがありますか。a-gのそれぞれについて、当てはまる番号のいずれか 1つに○をつけてください。

	1. 何度か参加した	2. 一度参加した	3. 参加したことはない
a. 障害者の人権問題	1	2	3
b. 女性に関わる人権問題	1	2	3
c. 子どもに関わる人権問題	1	2	3
d. 日本に居住している外国人の人権問題	1	2	3
e. 部落差別(同和問題)	1	2	3
f. 性的マイノリティの人権問題	1	2	3
g. HIV陽性者、ハンセン病回復者及びその家族の人権問題	1	2	3

D2. 教室主催者の行政や団体、施設などに対して、どんな要望がありますか。次のうち、当てはまる記号を 5つまでえらんで○をつけてください。

- a. 今のままでよいので、きちんと続けてほしい
- b. ボランティア任せにせず、責任をもって関わってほしい
- c. 教材をもっとふやしてほしい
- d. 教室の場所をしっかりと確保してほしい
- e. 別な時間帯にも教室を開設してほしい
- f. もっと研修を行ってほしい
- g. 教室で必要に応じて使える予算を確保してほしい
- h. 学習者をもっと募集してほしい
- i. ボランティアをもっと募集してほしい
- j. ボランティアへの交通費・謝金を保障してほしい
- k. 教室から出た悩みや課題を受けとめる窓口を設けてほしい
- l. 教室とさまざまな行政機関や市民団体とをもっとつないでほしい
- m. その他 ⇒ (具体的に
- n. 要望はとくにない



)

## E. あなたご自身のこと

E1. あなたの年齢は？ 回答時の年齢でお答えください。

1. 20歳未満
2. 20-29歳
3. 30-39歳
4. 40-49歳
5. 50-59歳
6. 60-69歳
7. 70歳以上



E2. あなたの性別は？

( )

E3. このアンケートを受け取った教室はどのような特徴をもっているでしょうか。あてはまる番号を 1 つだけ えらんで○をつけてください。

1. 都心の大きな駅の近くにある教室
2. 同和地区での識字学級に由来する教室
3. 主として地域に住む外国人が日本語を学ぶ教室
4. その他⇒(具体的に )

E4. あなたが最後に卒業された学校は？ 1 つだけえらんで○をつけてください(在学中の方は在学している学校をお答えください)。

1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校
3. 短大・高等専門学校、高卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高校、専門学校
4. 大学、大学院
5. その他⇒(具体的に )

E5. あなたはこれまで、どんな仕事に就いたことがありますか。就いたことのある仕事にいくつでも○をつけてください。

- a. 自営業(農林業、商工サービス業、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者)
- b. 民間企業の社員
- c. 民間団体の職員
- d. 公務員(教員以外)
- e. 教員(小中高)
- f. 教員(その他)
- g. 派遣社員、契約社員、嘱託職員、非常勤職員、臨時雇、パート勤め
- h. その他の有業者⇒(具体的に )
- i. 家事専業
- j. 無職

